Ａ－１　研究構想図

（１）研究構想図

教育目標

ふるさとの風土と人に学び、未来を拓く生きる力をはぐくむ

めざす児童像

豊かな心をもった子

確かな学力を身につけた子

たくましい体力と気力のある子

研究目標　学びが生きる「活用力」を身につけた子の育成

～自分の考えをもって、表現できる子～

活　用

◎基礎的・基本的な知識・技能を活用して、思考力・判断力・表現力を育成

※既習を意識し、活用する授業づくり

※問題解決型の授業づくり

・学習課題の工夫

・根拠（既習等）をもとに自分の考えをもつ

・表現し高め合う

・「ふりかえり」の充実（ノート指導）

※言語活動の充実

習　得

◎基礎的・基本的な知識・技能の習得

※新たな知識・技能の習得

※「知った」から「分かった」

※言語能力の育成

学習意欲

・見通しを立てたり、ふりかえったりする学習の充実

・体験的・問題解決的な学習の充実

学習習慣・生活習慣

探　究

◎総合的な学習の時間の充実

※教科等を横断した課題解決的な学習・探究活動

※習得した知識・技能を日常生活に生かす

・「学び合いの姿」の意識化　・「望ましい学習習慣」の形成　・「規範意識」の育成

・「家庭学習のてびき」による家庭学習の充実　・「基本的生活習慣」の育成

低学年部会・中学年部会・高学年部会・特別支援学級部会

国語科部会・算数科部会

学力づくり部・生活力づくり部